

今号より大リニューアル！ 北里大学医療衛生学部半期の主なニュースを掲載！！

2015 Open Campus

平成27年度北里大学オープンキャンパスの開催について

平成27年度北里大学オープンキャンパスが開催されました。昨年度まで第1回は7月の開催でしたが、今年度は8月1日(土)、2日(日)の2日間で開催し合計1914名に来場していただきました。第2回は8月23日(日)に開催し1000名が来場。今年度3日間の来場者は合計2914名、昨年度の来場者2773名に対して141名上回る結果となり盛況のうちに終了しました。(写真は8月1日(土)、2日(日)開催オープンキャンパスの様子)



▲装具歩行やテーピングなど理学療法学実習を体験。

下水処理のしくみを説明して、
処理している微生物の観察をしました。▶



▲筋電義手でボールをキャッチ！



▶ グルコース濃度測定体験の様子。



Web check

北里大学HPから動画
レポートを見ることができます。



<http://tv.kitasato-u.ac.jp/#Z7ASzcia1rk>
オープンキャンパスに参加できなかった方も、
是非ご覧になってください。



再生医療・細胞デザイン研究施設

学部・先端的研究を推進する3センター・1部門と共同研究室



再生医療・細胞デザイン研究施設 施設長

小幡文弥 先生

医療衛生学部附属再生医療・細胞デザイン研究施設は、平成18年、学部の

先端的研究および学内外共同研究の推進を目的として開設されました。平成26年には、人工皮膚研究開発センター（A1号館2階）を閉鎖し、既存施設を利用して再生医療・細胞デザイン研究施設の中核共同研究室として新たにスタート致しました。現在、計28名の教員が、細胞デザイン研究開発センター、臓器再生研究開発センター、機能再生研究開発センター、動物実験部門のいずれかの構成員として研究活動を行っています（詳細は下記URL参照：<http://www.kitasato-u.ac.jp/ahs/subject/design.html>）。共同研究室には組織培養設備が6セット整備されており、実験台、セミナー空間とともに複数のグループが利用しています。また、動物実験施設や他の研究室

においてもそれぞれ活発な研究が展開されており、それらの成果を毎年度紀要として発行しています。さらに平成27年2月27日に開催した第8回附属研究施設主催シンポジウムでは、各センター・部門からの代表4名が講演を行い、学部内外から多くの教員・学生の参加がありました。

本附属研究施設は、①専任教員の在籍、②設置後3年以上、③設置規程がある、④紀要作成、の条件を満たしており、使用経費の約1/2を文部科学省からの補助金として学部へ導入しています。現在は、各センター・共同研究室の機器購入や実験動物管理費として構成員に還元しています。今後も、

補助金導入

と研究推進

の更なる好

循環を図り

たいと思い

ますので、

皆様の積極

的なご参加

とご協力を

お願い申し



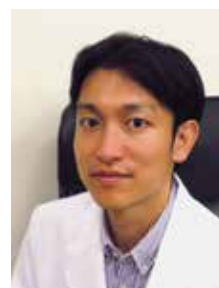
培養室



若手研究者

心の病に伴う生活障害の改善に役立つ作業療法を目指して

精神疾患を有する方の行動変化の予測および行動練習や学習に伴う脳活動の研究



リハビリテーション学科 作業療法学専攻 助手

川口敬之 先生

「いつまでも健康でいたい」。きっと誰もが当たり前に抱く想いではないでしょうか。2013年に精神疾患は5大疾病に加わり、あらゆる人が罹患し得る疾患として身近になりつつあります。私は作業療法の立場から、様々な精神疾患を有する方々の生活障害の改善や社会適応の促進のために、主に2つの研究に取り組んでいます。

1つ目は精神疾患入院患者の回復に伴う行動変化の予測です。予測モデルのモデル式を作成し、患者の行動特性の評価得点や入院日数を用いたモデル式によって、退院時の行動特性の点数を予測し得ることが分かっています。2つ目は、人の行動練習や学習に伴う脳活動の研究です。非侵襲的な電気生理学的手法を用いて大脳皮質の機能やネットワークを調べる実験を行っています。将来的には、行動練習プロ

トコルや学習前のコンディショニングを整える脳刺激方法の構築へと展開したいと考えています。

作業療法学研究室では研究チームを組んで、様々な疾患や障害を対象とした研究が並行して行われています。私自身はまだ未熟ですが、多くの先生方にご指導をいただきながら、人の行動や生活機能の回復に役立つ作業療法の発展に貢献したいと思っています。



現在携わっている研究の概要

目から交通事故を減らすアプローチ

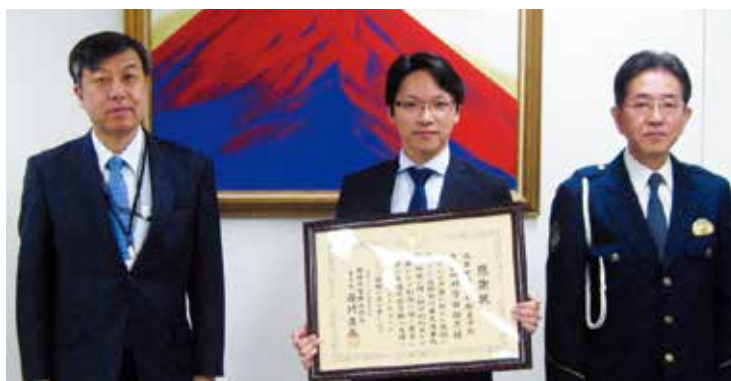
眼科医療のノウハウで交通事故を減らせる？静岡県警察と「夜間の高齢者交通事故防止啓発DVD」を共同制作し、感謝状をいただきました



リハビリテーション学科
視覚機能療法学専攻生理学
講師
川守田拓志 先生

この度、静岡県警察と「夜間の高齢者交通事故防止啓発DVD（渡部陽一と学ぶ視覚機能低下のメカニズム）高齢歩行者事故防止への視覚からのアプローチ」を共同制作し、感謝状をいただきました。このDVDは、静岡県県のレンタルビデオ店やコンビニ店舗、病院等に置いて頂き、今後、静岡県で免許更新時に交通安全教材として放映される予定です。なぜ交通安全？と聞かれますが、2008年から医療で使われる評価技術を他の分野に応用できないかと、研究を進めていました。眼科でも患者から目と運転に関する相談を受けることは多く、医療と関係の深いテーマです。今後も関連団体とコラボ活動し、目から交通事故を減らす取り組みを進めていきたいと思います。

ところで、10月から1月まで夕方の交通事故は、その他の月に比べて増加することをご存知でしょうか？これは、交通量の多い時間帯に早く暗くなるため、ドライバーおよび歩行者の視認性が低下するためです。どうか皆様お気を付けください。



静岡県警察本部にて。一歩足を踏み入れたときから重厚な空気感でした。

海外出張報告

イタリア・ミラノ 美味しく楽しく健やかな国際学会のススめ

学会で研究を深めることも大切だけど、せっかく相模原から脱出したのだから、外の空気を思う存分吸っておきたいのです



健康科学科精神保健学
講師
深瀬裕子 先生



逆光ですが、大聖堂ドゥオーモの前にいる私。こんなにはしゃいでいるけど、中に入ると、息をするのめづかしいくらい厳かな空気。

必要はありません。そのぶん発表費が少し高くなるだけですが（今回は約6万円）。

ミラノで開かれたヨーロッパ心理学会 (The 14th European Congress of Psychology, 2015.7.6-7.11) で研究発表をしました。

大会8か月前に抄録の提出締切というせっかちな本学会。締切直前に田ヶ谷先生にネイティブチェックをしていただきました m(_ _)m

ちなみに国際発表は学会に入会する



発表の様子。会場はミラノ中心に近いMilano-Bicocca大学。欧州好きの日本人参加者も多く、知り合いにばったり。発表中も（日本語で）おしゃべりしっぱなし。

年夏にオランダで開かれます。気軽に参加してみませんか。



夕食はこじやれたビストロで。生ハムに魅了される私たち。石坂先生と赤ワインはとってもお似合いです。

旅は道連れということとで、飲み友達の言語聴覚療法学専攻の水戸先生が石坂先生を紹介してください。一緒に過ごさせていただきました。石坂先生はとっても素敵で、ちよっぴりヤンキー（詳細は8ページ）。

他にも、フィンランドへの緊急着陸や、ドウオーモ前でのミサンガ詐欺、有名なアーケード、ガッレリアでの爆買いなど思い出がたくさん。2年に1回開催される本大会、次回は2017年夏にオランダで開かれます。気軽に参加してみませんか。

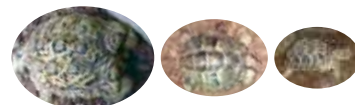
新任教授・新任教員紹介

医療検査学科 臨床細胞学

教授 古田 玲子



出身：東京都
略歴：日本獣医畜産大学大学院修士課程修了、北里大学博士課程修了、公益財団法人がん研究会がん研究所病理部研究員。
趣味：生物観察。家では、カメ、イモリを飼っています。



臨床細胞学教室の教授就任にあたり

平成27年9月1日より、医療検査学科臨床細胞学教室の教授を拝命いたしました。

これまでに獣医師、細胞検査士、研究者、大学教員として、仕事をさせていただいた経験があり、各専門分野の枠を越えた横と縦のつながりが、今後の生命科学の発展には必須であると実感しました。

前職のがん研究会がん研究所病理部では、病理を基盤としたヒトピロームウィルス（HPV）発がんや家族性腫瘍の研究をしておりましたが、形態学と分子生物学を結び、臨床の先生と共同研究を行い、医療に貢献できるように心がけてきました。また、ヒト以外の動物の腫瘍も多く観察してきましたので、その経験を生かすことができたら良いと思っています。

生命科学と医療科学を学ぶ総合大学である北里大学で、柔軟性をもって社会で活躍できる人材育成に力を注ぎ、臨床に貢献できるような研究に挑んでいく所存です。

何卒よろしくお願い致します。

健康科学科 公衆衛生学

講師 内藤 由紀子



東京薬科大学薬学部卒、博士（獣医学）。二つの研究所勤務を経て着任。
趣味は水泳、読書、旅行。美術館・博物館巡りも好き。東京と関西（滋賀、大阪）の在住期間はほぼ半分ずつ。

着任のご挨拶

「わくわくプラス淡々と前進の気持ちで」

平成27年4月に着任いたしました。大学卒業後、食品薬品安全センター・秦野研究所および国立循環器病研究センターにおいて、それぞれ室長として、食品、医薬品等の毒性・薬理学試験・研究や、高血圧の病態解明の研究を行ってきました。生活習慣病に対する食用植物油や脂肪酸摂取の影響に関する研究を主要なテーマとしており、秦野研究所在職中に、東京大学大学院農学生命科学研究科で博士号（獣医学）を取得しました。北里大学での教育・研究に、これまでの研究経験を生かしたいと考えています。大学キャンパスでの生活は久しぶりで、学生の若さや元気さに接して新鮮な気持ちです。近年、食に関する関心が高く、それに伴い、食の安全性確保、食による健康維持を専門とする人に対する期待も高くなっています。これにこたえることができる人材の育成を目指して努力していきます。よろしくお申し込み申し上げます。

医療工学科 臨床工学専攻 医療安全工學

講師 塚尾 浩



23年前に広島県から上京してきました。臨床工学技士として9年間働いた後、本学の大学院医療系研究科に進学して学位を得ました。前任校の東京工科大学勤務時から臨床工学技士の養成教育に関わっています。

臨床工学技士の現場経験者としてなにを伝えられるのか？

平成27年4月1日付で臨床工学専攻医療安全工学の講師を拝命いたしました。日本大学医学部付属病院で臨床工学技士としての臨床経験を経たあと、本学の大学院で学ばせて頂き大変お世話になりましたが、この度御縁がありまして戻ってくるようになりました。私は血液浄化や人工呼吸療法など医用工学技術を駆使した医療に興味を持っています。臨床は離れましたが教育・研究を通して次世代を担う人材を導くことにより医療への貢献が出来ればと考えています。「叡智と実践」は本校の教育理念を表す語句の一つですが、医療従事者の育成の精神として大事なことを端的に表していると思います。教育も研究もその道のりは決して平坦なものではありません。現場経験者として果たさなければならぬ役割を常に自問しながら、微力ではありますが、人事を尽くしたいと思えます。今後とも御指導御鞭撻の程宜しくお願い致します。



出身：埼玉県
略歴：博士取得は金沢大学、学士取得は駒沢大学。
趣味：ロードバイク（月の平均走行距離は約1000 km）、その前はN1シビックレース（ツインリンク茂木サーキットで走っていました）。ラブな写真でとの依頼でしたので…、ラブすぎでしょうか？

臨床現場から教員の道へ

今年の3月までは、東京大学医学部附属病院放射線部で診療放射線技師として臨床業務に16年間従事しておりましたが、平成27年4月に診療放射線技術科学専攻の講師として就任させて頂きました。皆様のご指導の下、教員として成長していきたいと考えておりますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。専門領域はMRI（核磁気共鳴画像）を用いた脳容積評価です。大学で所有している装置は、磁場強度の小さい0・4テスラ（臨床研究で多く普及しているのは1・5〜3テスラ）であるため、できることが限られていますが、MRIにご興味のある先生、画像における関心領域（ROI）法を用いた検討にご興味のある先生がいらっしゃいましたら、ぜひお声をかけて頂ければ幸いです。



群馬出身。北里大学 医療衛生学部臨床工学専攻卒。趣味は写真、林道ツーリング、ダムカード収集、テニス、観葉植物、トレッキング、キャンプ、プログラミング等。仏頂面なのでなるべく笑顔でいることを心がけています。

ごあいさつ

平成27年4月1日付で基礎医学部門 医療情報学の助教を拝命いたしました。私は本学で臨床工学専攻及び医療系研究科を修了した北里卒業生です。この度は母校北里大学で教育や研究活動に取り組む機会をいただき感慨無量です。研究分野は情報工学、現在は特に、OSデバイスをを用いたシステムの開発を行っております。私が情報工学に魅了されたきっかけは卒業研究です。4年落ちのMac Bookと当時所有していたポロポロのiPhone4sを使って、特定の医療機器から遠隔で情報取得するシステムを開発しました。教育研究共にまだまだ経験が浅く、教員としてはひよっこではありますが、北里で得たことや学んだことを後輩に伝え、共に成長していきたいと考えております。北里の名に恥じぬよう、教育研究共に誠心誠意尽力して参りたいと存じます。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



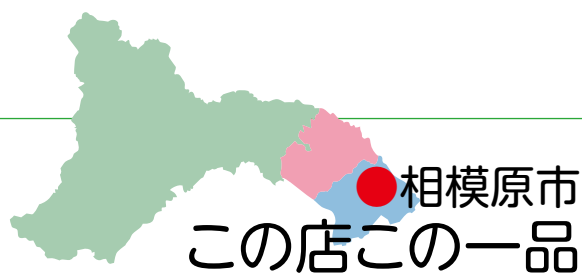
神奈川県横浜市出身。北里大学を卒業後、北里大学病院放射線部勤務。趣味はサッカー、フットサルです。中学時代の同級生、横浜FMの中村俊輔が現役で頑張っている間は、体を動かしたいと考えています。

北里大学医療衛生学部着任のご挨拶

4月から診療放射線技術科学専攻の助教として着任いたしました。北里大学同専攻の5期生として卒業し、13年北里大学放射線部で勤務しておりました。診療放射線技師としては主にMRI検査を担当し、研究活動も行ってきました。これまでの研究内容は、非造影MRアンギオグラフィの改善、3D撮像法の特長、拡散強調画像の画質特性、頭部非造影灌流画像の表示法と特性です。

本年より3年任期で教員として勤務することとなり、これまで病院実習と年1回の講義しか後輩である学生の皆さんと接する機会がありませんでしたが、これからは今までより臨床経験と研究経験を伝えられる教育ができればと考えております。また、学生の皆さんには診療放射線技師としての知識はもちろんのこと、社会人、医療人としての基礎を身に付けてもらいたいと思います。

短い任期ではありますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



相模原市 この店この一品

医療工学科 臨床工学専攻
助教 小林こず恵



店名：お多福

神奈川県相模原市中央区相模原 6-18-6

TEL.042-755-8659

品名：お好み焼き

昔も今もかわらない味



相模原市役所、相模原警察署近くの西門商店街にある、「お多福」という

お好み焼き屋をご紹介します。私が学生の頃から通っているお店の1つです。地元の人たちの間では、お好み焼きならこの店！というぐらい有名なお店で、私も当時、バイト先の友達に連れて行ってもらわなければ、知ることのなかったお店だと思います。

店内は、昭和の雰囲気がある歴史を感じさせるお店です。カウンターに座れば、ご主人が焼いてくださいますし、お座敷なら自分たちで焼いて楽しめます。このお店で、是非お勧めしたいのが、「とん



とん平焼き

平焼き」です。ブタのロースをふわふわの卵焼きでまき、ソースとマヨネーズがかかっています。豚肉と卵、ソースの絶妙な組み合わせが、たまらない一品です!! お好み焼きを自分で焼いている間に、とん平焼きを食べるのがお勧めです。どれも値段が安いので、皆でわいわいと楽しめると思います。



鍵谷先生のお国自慢!!

岐阜編



医療工学科 診療放射線技術科学専攻
放射線安全管理学
講師 鍵谷 豪

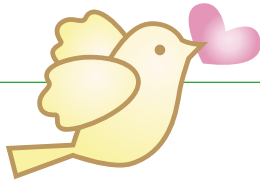


あんたんだあ、

岐阜県に一度はおんさいよ!!

先生の出身はどこですか?と学生から聞かれることがある。これまでに16回の引っ越しをしてきた。一番長く過ごした県、「岐阜県です」と答えると、学生は「びみょうー(笑)」と返してくる。確かに中部地方以外の人からすれば、岐阜県の正確な位置は危うく、思い浮かぶ観光と言えば、白川郷の合掌作りと長良川の鵜飼であろうか。私がお国自慢として思い浮かぶものは、一般受けはしないが岐阜県東濃地方にある「へぼ料理」という郷土料理である。へぼとはクロスズメバチのことで、この幼虫やサナギを食すのだ。御飯と炊き込んだへぼめし、また甘露煮等がある(この他、オオスズメバチを食べる事も)。蜂の子はビタミン、ミネラル、タンパク等の栄養が豊富であり、稀少のため高値で取引される(1kgが約1万円)。伝統の大人の外遊び(?)として、へぼ取りを趣味としている人もいる。恵那市では、毎年秋になるとへぼの巣の大きさを競う「全国へぼの巣コンテスト」が熱く開催される。会場には多くの巣が成虫と共に持ち込まれるためへぼに刺される人も(救護室あります)。こんなDeepな祭りがある、緑豊かな岐阜県、是非一度はおんさい。





●学生生活紹介 ボランティア

医療検査学科
4年 戸田祥亮



「北里大学だからできること」

北里大学に海外ボランティア部があるのはご存知ですか？

私達の活動は主に、フィリピンの貧困層に安心・安全な住居を届ける為の活動をしております。この団体を創部した理由は学祖北里柴三郎先生の理念にあります。柴三郎先生は、医療現場の整備だけでなく、公衆



衛生の概念を浸透させ市民の生活の質を高めました（ペストの流行を防ぐために「伝染病予防法」を制定させたり、ネズミの駆除を行った）。その理念と同様に医療現場のみを考えるのではなく、広い視点を学生時代から有することで、多くの方々の健康を考えられると思った為、創部に至りました。

医療を志しながらも、学生時代に医療資格を有していない私達は、医療の事には関われません。その為、市民レベルで、街に溶け込み、共に成長できるボランティアは、市民と私達の双方にとって最高の舞台だと思っています。

創部4年目の海外ボランティア部を今後ともよろしくお願い致します。



●お薦めしたい この1冊この1枚この1本

健康科学科 環境衛生学
教授 清 和成



作曲：グスタフ・マーラー
曲名：交響曲第九番
指揮：レナード・バーンスタイン
演奏：アムステルダムコンセルトヘボウ管弦楽団



講義1コマ分にクラシック音楽のあらゆる要素がつまった大曲

のっけから私事で恐縮ですが、30年来のクラシック音楽マニアです。オーケストラから室内楽、ソロ、声楽とジャンルを問わず一通り聴きます。高校生まではせっせとお小遣いを貯めて、一人暮らしを始めた大学生になってからは食費を削りつつ、LP(!)やCD、チケットを買い漁っては聴いていました。クラシック音楽というと、堅苦しいイメージがあるかも知れませんが、美しいメロディーや血沸き肉躍るリズム、鳥肌の立つような和音の絡み合いなど、楽しめる要素がたくさんあります。マーラー／交響曲第九番はそのような要素が満載で、大学生になってはまった曲です。現在、この曲のCDを13枚(組)所有していますが、その中でも、一番のお薦めがこのバーンスタイン／アムステルダムコンセルトヘボウ管のもの。全曲を通すと講義1コマ分にあたる90分近い大曲ですが、一言で表すと、第1楽章は諦観、第2楽章はリズム、第3楽章は錯綜と狂気、第4楽章は魂の浄化でしょうか。落ち着



きたいときは第1楽章だけ、やる気を出したいときには第3楽章だけ、という聴き方もあります。秋の夜長の楽しみ方の1つに如何でしょうか？



小針英明さん
医療衛生学部 事務室
課長補佐



平成 24 (2012) 年の球技大会に教職員チームで参加
(前列右から 2 番目が筆者)

私は 5 年前から小学校のパパ友とソフトボールをやっている。至近距離からウィンドミルと呼ばれる投法で投げてくる豪速球、タイミングを狂わす山なリボール、狭い塁間でもダブルプレーを取るスピーディーな内野守備等、やるのはもちろん、見ていだけでも楽しいスポーツである。名門・調布リトルと中学の野球部時代に都大会で優勝

『ソフトボールって楽しいぞよー!』

し、高校時代は応援団、大学 3 年次から北里大学入職当時まで坂上忍さんの芸能人野球チームに所属するなど経歴だけは凄い私だが、カブレラを彷彿させる豪快なフルスイングでバットの芯に当たるのは 7 打席に 1 回ぐらい(涙)。こんな私の目標は、医療衛生学部教職員チームで 2 度目の球技大会優勝をすること。参加希望者は小針 (kobachin) まっ! (笑)



平成 27 (2015) 年の球技大会に医療衛生学部教職員チームで参加 (前列真ん中サングラスが筆者)



青が好き!
車が好き!



目指せ ワイルド・スピード(?!)

思い起こせば、小さい頃から青い色が好きでした。母が縫ってくれた青いワンピースがお気に入り、いつもそればかり着ていました。小学校の家庭科の時間にお裁縫箱を注文することになり、私は迷わず青い箱を選んだのですが、クラスの女子の中で青を買ったのは私一人?! とても驚いたことが、今でも忘れられません。そんなこんなで、今は青い車がお気に入り! この青は、スバルブルーと呼ばれるスペシャルな色で、見た瞬間に買うことを決めていました。エコカーが流行る中、真逆の選択ではありましたが……。



某学部長には、「車に乗ったら人が変わるんでしょ」、ある先生には「プリティーヤンキー」などと言われておりますが、いえいえ、とんでもございません。私の信条は「いつもエレガントに」でございます。もちろん、走るのも好きですが、ただいまの趣味はガーデニングとわんにゃんの世話、ミルクティーを飲みながらの読書でございますもの。



編集 後記

AHS 17 号をお届けします。皆さまお気づきのように本号から年 2 回の発行を目指して編集委員一同がんばりました。ご覧頂けるとわかりますようにレイアウト、記事、言葉づかい等若い感覚であふれています。老眼鏡を使いながら確認作業をするのは委員長のみです。また編集委員で親睦会も楽しく、愉快に行っています。編集、親睦会に興味のある方々は委員まで連絡下さい。いつでももうエールカムです。



編集委員会
委員長 石川 均
委員 深瀬 裕子
委員 黒崎 祥史
委員 太田 悦朗
委員 高橋 香代子
委員 伊藤 美沙絵
委員 川島 明麗
委員 保田 清佳
委員 金子 佳